

調教の流儀

わからせ



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



—キヴォトス—
連邦捜査部シャーレ



そこにある男がいた
顧問を務めていると
生徒は言う…

皆、気を付けて
帰るんだぞ〜！

生徒はその人を
「先生」と呼ぶ

調教先生

連邦捜査部「シャーレ」顧問

エロフェツシヨナルとは

ポーン(効果音)

調教先生は問題
生徒の個人指導を
行う役割がある

バチクソ問題児

そう答えると先生は
遠くの空を眺めた

その男は立ち向かう…
生徒を指導するべく
竿役モードを発動した

ひょううふよとひゃ!
しゃふおひよおっう!?

待たせたな
マコト…

フフッ

この子はゲヘナ学園
生徒会に所属してい
てね…

カポッ

指導モードに
なりますね

ヌヴァ!!

バッ

ソッ





そうかい
じゃ、指導する



十分に反省して
貰うよ!!

あとパンツ脱がすね



風紀委員など無用の長物!!
マコト様こそキヴォトスの
頂点となる!!

先生も早くマコト様の
物となるといい...!!

ムムム



大丈夫！私が使用
したが安全だった！

助けてくれイブキ！！
イロハアアア！！



マコトのために
沢山玩具買ったんだ

生き物に
見えるが！？



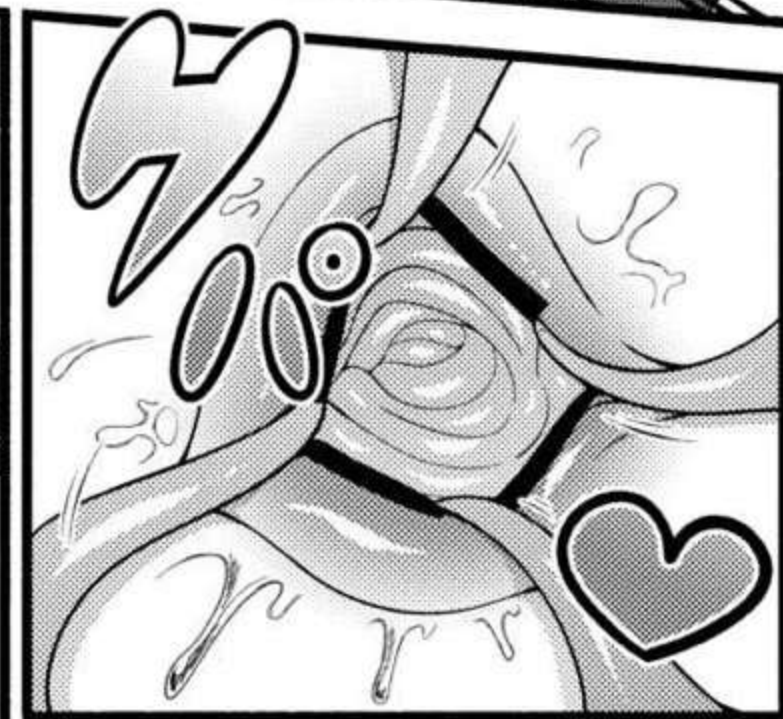
指導ならイロハが受ける！！
話をしよう！！私が計画している
偉大な考えが解るはずだ！！

アッ！！

まずはこのクソ生意気な
口を黙らすためにケツの
穴を塞ぐか…



アッ！！



調教はまずは立場の
理解から始まる…

先生ッ！今なら♡
許してあげないでも…





調教指導その壺

バキッ

陰核潰し

[illegible]

ホヤアミ

おっと刺激が強かったかな?

んおおお♡
ほおおおお？



大丈夫かい
マコト...
♥



ね？

反省してないよね？
指導はいま始まった
ばかりだからね？



しっかり耐えて
くれよマコト♥

のっ臨むところだ



ハッ
ハッ

優しい言葉をかけながらも
調教の指導はやめない
これが先生の指導と言う



彼は生徒を部屋に運ぶ

いい部屋だろう？
指導用に作ってね…

さあベッドに
おいでマコト♥

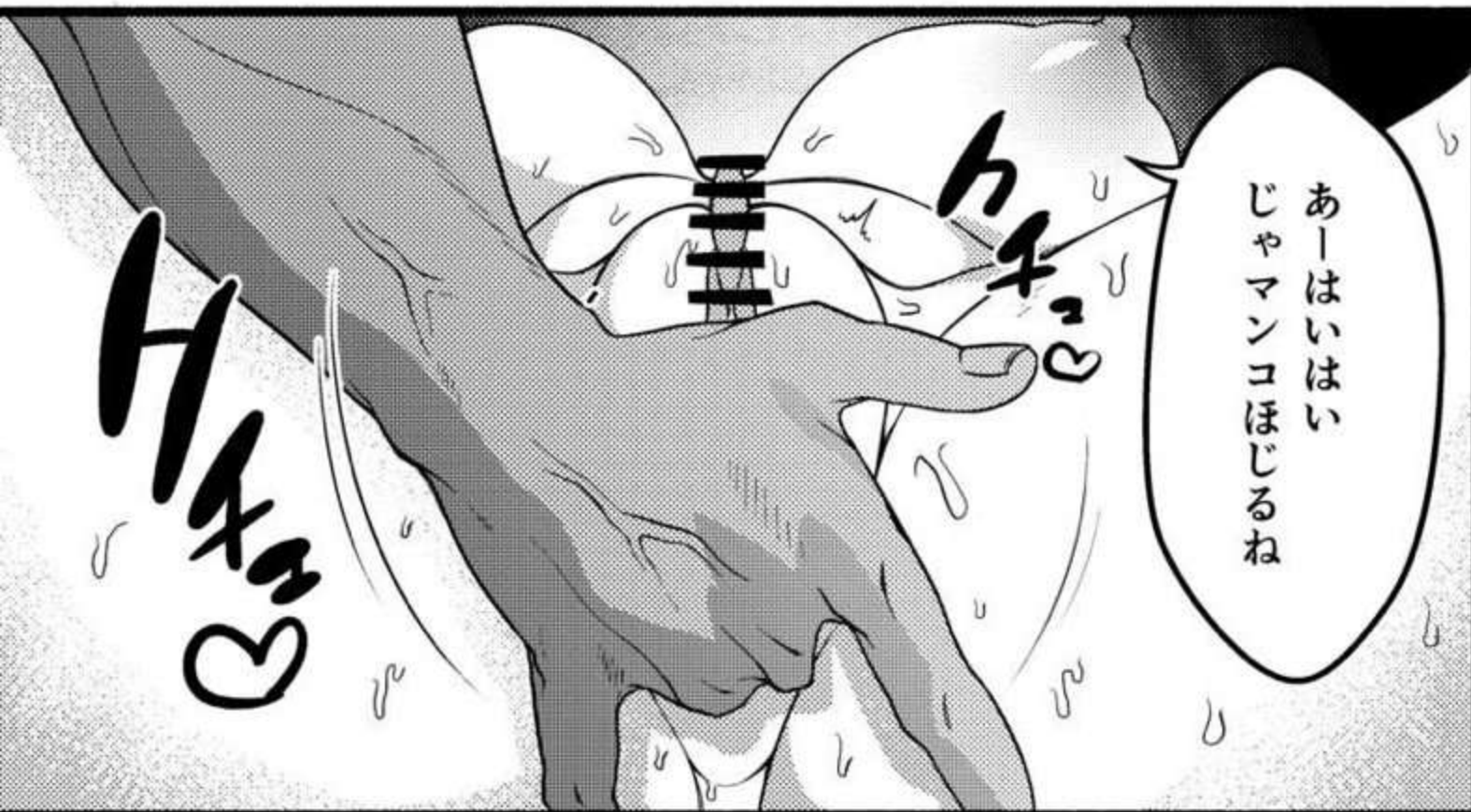
最後にもう一度聞くけど
悪さはしない？

フツ先生は理解して
いないようだな

いずれすべては
マコト様のモノ
となるのだ!!

だから何も問題ない!!





あーはいはい
じゃマンコほじるね



何をするんだ？



ながいぞっ♡先生ッ♡
じぬ♡壊れてしまうッ♡



おは

ん！
ま！
♡



クパクパ雑魚マンコ
の出来上がりだね！

そろそろ振り返りが
出来てきたんじゃない

未熟な性器はじつくりと
弄ばれ火照った性器へと
変えられた



これで懲りたろう？
悪い事しちゃいけない

マンコも
疼くだろう？

モロア

マコト反省した♡
ここからは先生と
甘々セックスする♡
(CV先生裏声)

反省したらこうや
って謝るんだよ!!

※先生が妄想しているマコト



この美味しいチンポ
舐めながら言って！

ゴロゴロゴロゴロ





誰が味の感想を言えつつった!?
お前の身体ぶっ壊すからな!?



今日はマコトが
壊れるまで犯す!!



うるせえ!!

ぜんせえ!?!♥んおっ♥
だめだ♥壊れてしまう♥



先生♡
見ないでスス♡

反省の見られない生徒
…先生は激怒している



子宮が潰れてしまっ♡



♡ニニニ♡
うっ♡

反省の色が見られない生徒は
先生のチンポにより強制絶頂
の指導が行われるのである



反省しないのは理解していた!!
ただ先生として指導は絶対!!

立てば美人、座ればド助平!!
歩く姿は高級花魁!! マコト!!
スキだ!! マンコで反省しろ!!



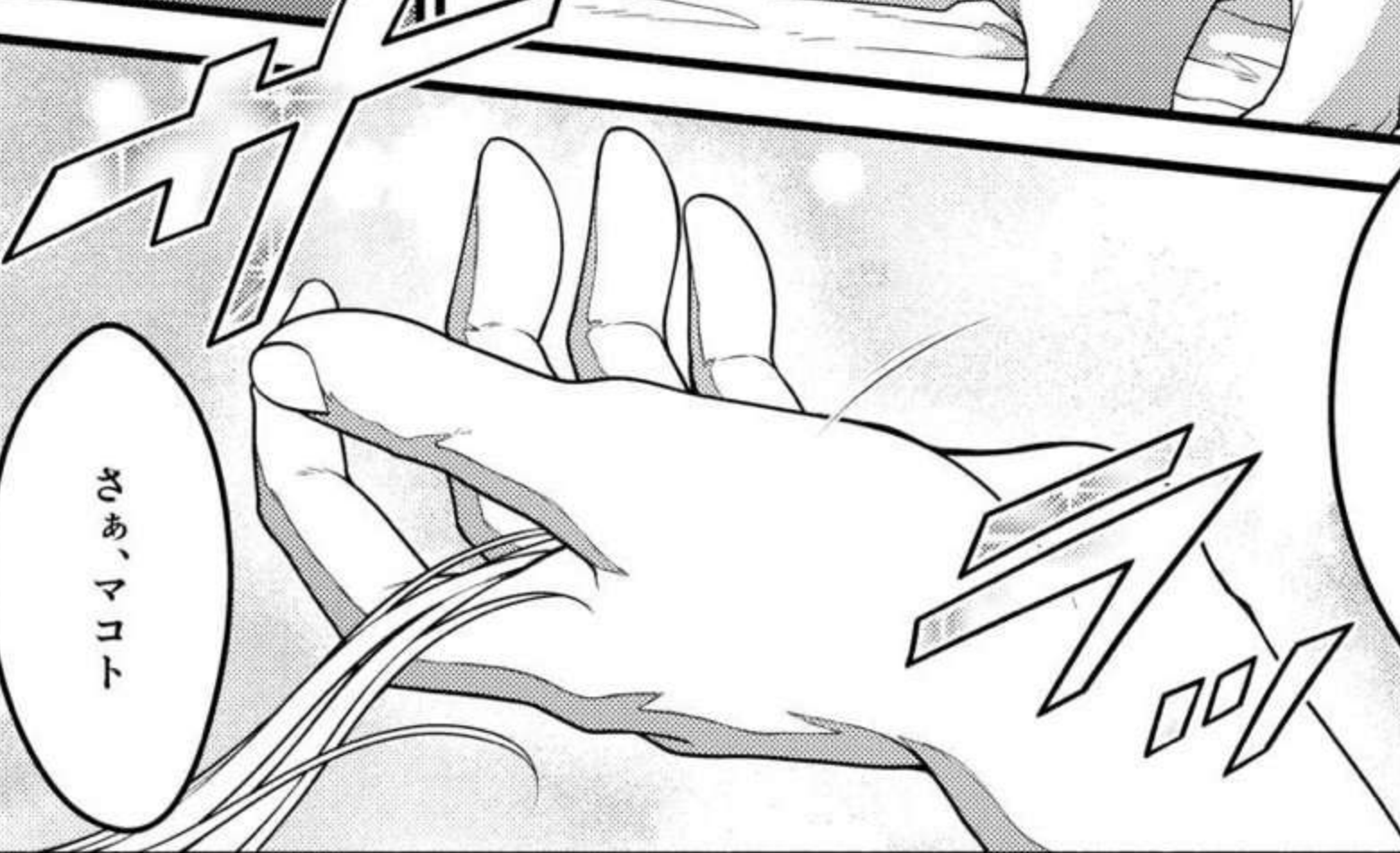
指導は厳しい言葉だけでは
なく懐柔を目的としている

プロとしての指導とは?





生徒はぐったりとし
身体を震わせ横たわ
っていた



もう体力が切れてしま
ったのかい？いや…
まだまだだよねぇ？

さあ、マコト



続きの調教指導を
やろうじゃないか…♡



ここだけは「譲れない」と
強い意思で先生は話す



しっかりと反省し雌犬の
ように媚びるまで行う

優しくしてくっ



子宮もちゅっちゅして
喜んでくれてるねえ！



万魔殿のトップがまさか
こんな淫乱だなんてな！



反省した心が顔と身体に現れて
きたようだなマコト!!
先生は心から嬉しいよ!!



ん？マコト…今マンコ
がギュッと締まったん
だけども…

褒めてもらえたのが
嬉しかったの…？



たのむ

こんな激しい指導を
受けておいて!!

褒められたら
嬉しいのか!?

あ

かわいいぞマコト!!
陰謀家? 陰棒家だ!!

ド

ド

助

ド

ラ

一緒にいくぞ!!

ぐうう! 精子
あがってきた!!

あ

生徒の表情は目を潤ませ
発情した雌を彷彿とさせる
官能的な顔をしていた

ド

ド



君を一目見た時
から好きだ!!



マコトは私が欲しい
だろ!! 精子あげる!!



マコトは私の一番に
なりたいたんだろう!!
謝ってみなさい!!



謝ろう♥マコト様は
謝るぞ♥あっあっ♥

最後は生徒の意思が尊重され
先生の上で幸せそうにしていた
問題児マコト



反省して素敵な生徒に
なったようだねマコト

人は言う…先生こそ
ギヴオトス屈指の変態と

キキキっ♡
これでマコト様は
先生の1番だな♡

だが、こうした一人一人の指導
が生徒の心を救っているのだ





おわり

あとがき

昔々、あるところにおじいさんとおばあさんがいました。おじいさんは家で同人誌作りに励んでいました。おばあさんはエロコスプレをしてファン●ィアで荒稼ぎしていました。

おばあさんは月に300万を稼ぐエロコスプレイヤーでありましたが、おじいさんはそこまで稼いでるわけではなく、おばあさんのヒモと言っても同然の暮らしをしていたのです。

おじいさんは不安でした。いつかおばあさんは自分を捨てて他の男の元に行ってしまうのではないかと…実はもうすでに寝取られているのではないかと。不安の中描くエロ同人は手が震えるほどに筆が乗らない日々が続いていました。

そんなある日、コスプレオナニー動画を撮り終えたおばあさんが中州川端●ナルシティ前のド汚い川で桃を見つけました。

その桃を家へ持って帰りました。

実はおじいさんとおばあさんは子供に恵まれていませんでした。しかし、二人の愛の熱は冷めることはなく過ごしていました。しかし、稼ぎの少ないおじいさんは引け目を感じていました。そんなおじいさんの引け目をおばあさんは感じ取っており、おばあさんはいつも好きであるという気持ちを伝えるために必死に喜ばせようとしていました。

大きな桃を持って帰ったおばあさんはおじいさんの目の前に持って見せました。

おじいさん「なんだいばあさん…いったいこれは」

おばあさん「これは大きな桃です。まるで昔のハリのある私のお尻みたいでしょう？」

おじいさん「ワシはこんな桃よりドライフルーツのイチジクのようなばあさんの尻がすきだ」

おばあさん「ッ！！」

おじいさん「いつも気を使わせて申し訳ない。お前はいつもこうやってワシを喜ばせてくれる。今日は俺の鬼のこん棒でよがらせてやるからな」

その夜はおじいさんとおばあさんは初夜よりもアナルセックスでしたときよりも熱い熱い性交を繰り広げました。

ご購入ありがとうございました。次回のあとがきも頑張ります



発行日：2024年8月11日

サークル：ぶりぶり卵子

発行者：ししゃもん

Twitter(X):@shisyamon_dp10

連絡先：sabakun_niko@yahoo.co.jp

印刷所：ねこのしっぽ

※この漫画はすべてフィクションです。

※本書を複写複製、データ配信、オークション
出品等をするを固く禁じます。

